



PATAGONIA

003

Patagonia Times

再生可能なエネルギーをいかして



patagonia®

Contents

1: エネルギーってなんだろう?

2: 暮らしのなかのエネルギー

3: エネルギーと環境問題

4: 自然の力をいかしたエネルギー

5: 再生可能エネルギーのある暮らし

6: 自然のエネルギーを感じてみよう

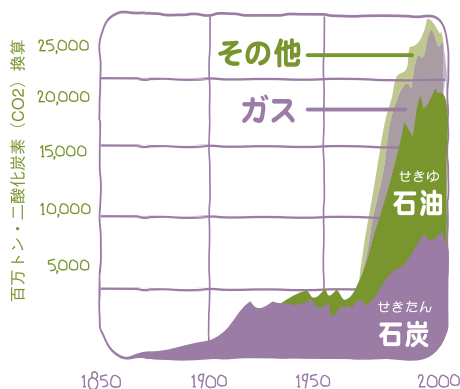


Time to Change!

エネルギーと環境問題

現代のように石油、石炭などをエネルギー源としてたくさん使うと、限りある資源が減り、二酸化炭素の量がふえ、地球に負担をかけてしまいます。環境問題は、エネルギーの問題でもあります。

燃料別に見る世界の二酸化炭素排出量の推移



(出所: オークリッジ国立研究所)

WHAT IS energy?



エネルギーってなんだろう?

暮らしのなかで、私たちはたくさんのエネルギーを使っています。では、エネルギーとはいったいどんなものなのでしょうか? エネルギーとは、なにかを動かしたり、あたためたりするときに必要なもの。たとえば、きみが家から公園まで出かけたとき、歩いている場合は、きみが体を動かすことで生まれたエネルギーが使われ、自動車の場合は、ガソリンというエネルギーが使われることになります。



Energy in our Lives. 暮らしのなかのエネルギー

もともと人々の暮らしは、自然の力や自分の手足を動かして生まれるエネルギーを利用したものでした。しかし時代とともに、発電する技術が生まれ、石炭や石油、天然ガスやウランなどの新しいエネルギーの原料が発見され、それらを使って電気を生みだせるようになりました。現在の暮らしのなかでは、テレビ、炊飯器、自動車、電車...ありとあらゆるものがエネルギーを使って動いています。



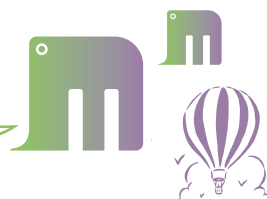
Question

自然エネルギーの発電に利用されていないものはどれでしょう?

- | | |
|-------|--------|
| 1. 波 | 4. 川 |
| 2. 風 | 5. 鶏の糞 |
| 3. 温泉 | 6. 石 |

こたえはウラ面

地球はたいへんなんだねえ



RENEWABLE ENERGY

自然の力をいかしたエネルギー

石炭や石油、天然ガス、ウランなど地下資源を使ってつくりだすエネルギーと比べ、自然の力を使ってつくられるエネルギーは、クリーンなエネルギーです。私たちが利用できる自然の力は太陽の光と熱、風の力、水の力、温泉など地下水の熱、植物や家畜の排せつ物を利用したバイオマスなどがあります。こうしたクリーンなエネルギーは再生可能エネルギーとよばれ、限りある地下資源とはちがひ、くりかえし使うことができます。





Clean Energy=Clean Life

さいせいかのう
再生可能エネルギーのある暮らし

日本でも、クリーンなエネルギーによる小さな発電所がふえています。長野県飯田市にある幼稚園や保育園、学校、公共施設では、市民が中心となって出資した「おひさまファンド」によって太陽光発電設備を屋根に設置しています。エネルギーが「見える」ため、よりエネルギーを身近に感じられ、大事に使うことにもつながります。みんながグリーンなエネルギーを必要とするようになると、こういった事例がふえていくでしょう。環境を守るとともに、地域に人々が集まり、雇用がふえ、地域が元気になるのです。



コラム

A Good Life in Sight!

未来のくらしかた

みんながハッピーになるくらしって、どんなくらしだろう？

1. 地域でつくったクリーンなエネルギーで生活する
2. 地元で生産されたものを、地域の人で消費する
3. 土地と人がつながり、地域を活性化させる

ドイツのユーデン村

木質チップ、とうもろこしや家畜の排せつ物などのバイオマスを利用して、村のすべての暖房と電気をまかなっています。



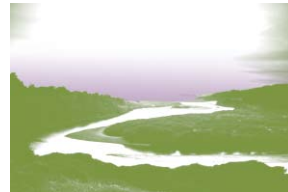
Questionのこたえ：6 (石)



FEEL GOOD.
NATURAL ENERGY!

自然のエネルギーを感じてみよう

自然のエネルギーを感じるために、外に出てみましょう。よく晴れた日にひなたぼっこをすれば、太陽の光や熱を感じます。川に手を入れれば流れる力を感じ、海で泳ぐと波の力を感じられます。そう、私たちの身のまわりには、自然エネルギーがあふれています。そんな自然エネルギーのことを知るために、自然エネルギーの発電施設を見学したり、太陽光キットをつかって発電してみるのもいいかもしれません。



from
patagonia

パタゴニアより



クリーンなエネルギーを選んで使えるようになったら、どんな未来が待っているか想像してみてください。パタゴニア日本支社では、グリーン電力証書契約を結び、2008年4月からオフィスや店舗で使用するエネルギーを再生可能なエネルギーに切り替えています。全国のパタゴニア直営店では「Go Renewable」をテーマにパネル展示をしています。また、個人が再生可能エネルギーを買える仕組み「えねぽそ」の販売をしています。詳しくは下記サイトをご覧ください。

patagonia.com/japan/gorenreable

go
renewable

デザイン：ジェリー鵜飼

patagonia

環境に与える影響を 最小限にしたものづくり

1973年、アメリカ・カリフォルニア州ベンチュラで設立。アルパインからサーフィンまで、機械に頼らないアウトドア・スポーツのための丈夫で機能的なウェアを製造・販売する。『最高の製品を作り、環境に与える不必要な悪影響を最小限に抑える。そして、ビジネスを手段として環境危機に警鐘を鳴らし、解決に向けて実行する』というミッション・ステートメントのもとに製品づくりをしている。

Patagonia 2012 Spring/Summer collection



Baby Baggies Jacket
#60285 ¥7,875 (税込)

速乾性を備え、風や小雨に対応するサプレックス・ナイロン製のフード付きウインドブレーカー。



Baby Sun-Lite Cover-Up
#61275 ¥6,300 (税込)

速乾性を備えたソフトで軽量のポリエステル製のカバーアップ。UPF50+で赤ちゃんの肌を日差しから保護。



Kids' Torrentshell Jacket
#64310 ¥12,600 (税込)

悪天候に対応できる、軽量ながら丈夫なリップストップ・ナイロン製のレインジャケット。

オンラインカタログで全製品をご覧ください。 patagonia.com/japan

【お問い合わせ】 パタゴニア日本支社 カスタマーサービス ☎ 0088-252-252